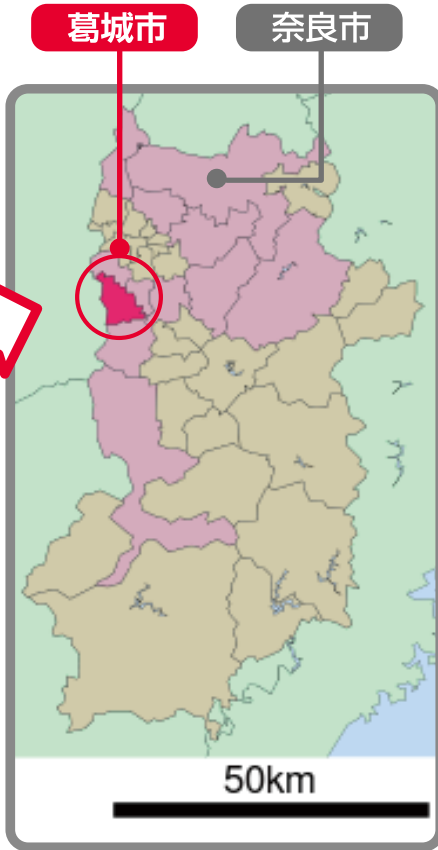


葛城市における「ICT街づくり」事業の展開

市民＋企業＋学術・医療＋行政の新たなコラボレーションパラダイムによる
自律的かつ持続可能な「街づくり」の試み

葛城市はここにあります。



基本情報

人口：約 37,059 人
(平成 27 年 1 月 1 日)

65 歳以上：9,300 人 (25.1%)

※平成 16 年合併時に 35,500 人の人口が、
10 年後の現在 37,000 人へ

→奈良県においては数少ない人口増加自治体のひとつ

※ただし、平成 16 年には 17%だった高齢者比率が、
26 年には 25%へ

→課題は「高齢者施策」と「若い世代人口を増やす施策」

※そのために、様々な企業と地域住民との連携によって
「ソフト事業」を実行→企業・市民・行政の連携により、
さらに高品質で持続可能な市民サービスを
提供していくための体制と資金を！

葛城市の代表的な観光名所

【竹内街道 / たけのうちかいどう～日本最古の官道】

大阪府堺市から東へ向かい、二上山の南麓・竹内峠を越えて、
長尾神社付近に至る約 26km の街道で、推古天皇 21 年に
開通した飛鳥の都と難波を結ぶ、
最古の官道です。
沿道には古社寺や旧跡が多く、
かつては旅人を泊めるための
宿場町として栄えました。



【當麻寺 / たいまでら】

當麻寺は、612 年に用明天皇の第 3 皇子麻呂子王が河内国に建てた
万法藏院に始まり、その後、麻呂子王の孫當麻真人国見が、役行者
ゆかりの現在地に移したものとされます。また當麻曼荼羅は、中
将姫が一夜で織りなした伝説とともに全国的に広まり、多くの参詣
者を迎えて浄土信仰の霊場として栄えました。境内には、国宝指定
の本堂や国の重要文化財指定の金堂・講堂などが独自の伽藍配置で
立ち並び、
金堂の弥勒仏坐像(国宝)、
四天王像(重文)をはじめ
として、多くの貴重な文化
財を伝えています。



＜當麻寺練供養＞

5 月 14 日は、中将姫の命日。

中将姫は當麻曼荼羅を織り上げた後、29 歳で生身のまま極楽浄土へ往生され
ました。その様相をそのまま現したものが練供養です。当日は長い掛け橋が



渡され、極楽浄土から二十五菩薩に扮した人たちが、
娑婆堂に進み中将姫を蓮台に乗せて浄土へ導く、
来迎引接のさまを演劇的にあらわした古い宗
教行事です。

香芝市はここに 있습니다。



基本情報

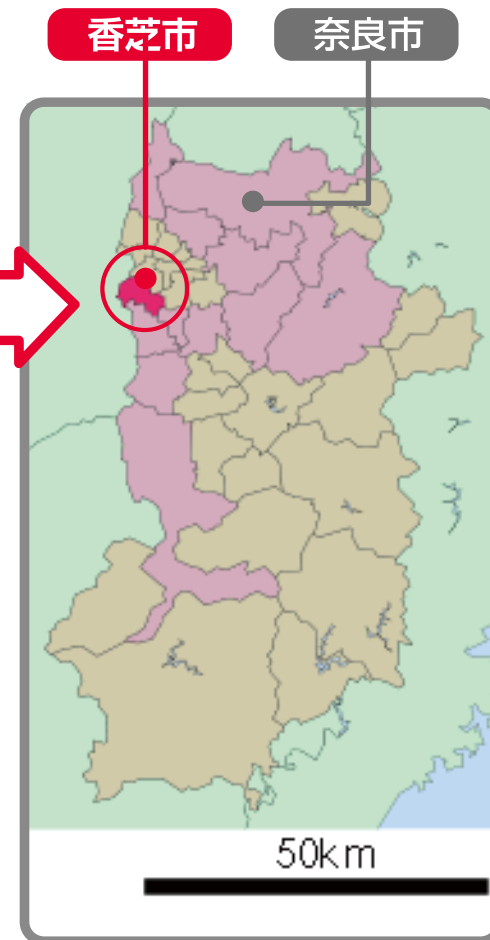
人口：約 78,297 人

(平成 26 年 12 月現在)

世帯：約 29,628 世帯 (同上)

65 歳以上：約 16,087 人 (20.6%)

- ※平成 22 年国勢調査 (速報値) より前回調査からの人口増減をみると、5.94%増の 75,214 人であり、増減率は県内 39 市町村中首位。その中において、高齢者人口の増加とともに年少人口も増加を続けているという際だった特徴がみられる。全国的に少子化が進む中、14 歳以下の年少人口の増加という特徴があります
- ※高齢化の進展とともに、要介護要支援者については、増加傾向が続いていますが、認定率については、若干、減少傾向にあります。



1

市町村を船に例えると税金は「燃料」に、
市役所は「エンジン」になる。

for example

当然、燃料(税金)が多いほど、
エンジンの性能が優れているほど
長い距離を進む(運営する)ことができる。



2

10億円のエンジンに



1で
進む!

市役所

かつらぎ丸



3 燃料（税金）を増やす方策として、

「地方創生」(安倍総理)

ひと

まち

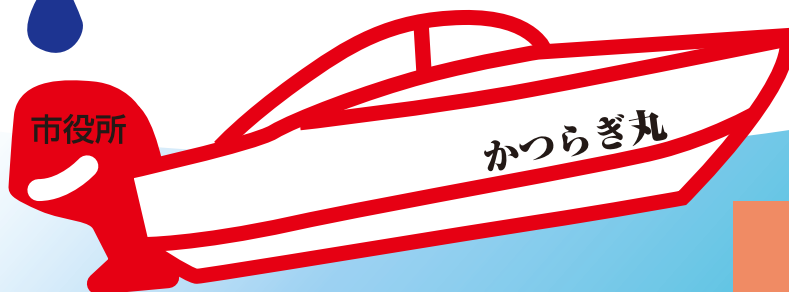
しごと

地方を元気に!

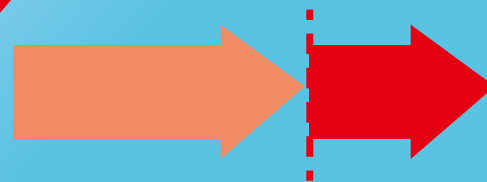


4 燃料が増えれば、進む距離が増える。

10億円のエンジンに

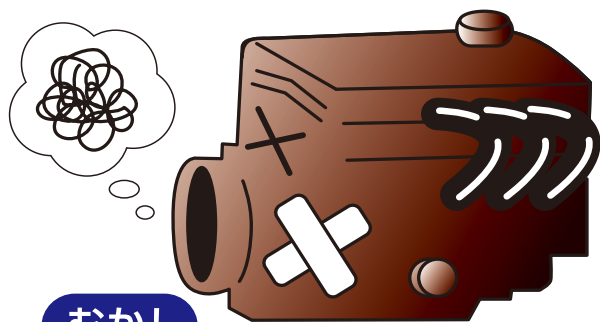


1.5倍で
進む!



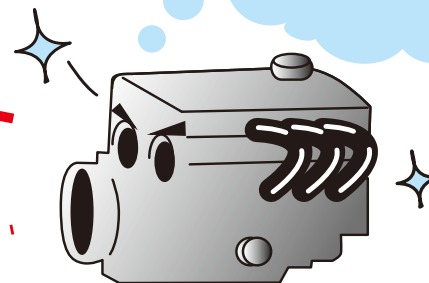
5

例えば、20年前の軽自動車のエンジンと今のものを較べると、圧倒的に今のエンジンの方が燃費がよく、馬力も強い上に「コンパクト」になっている。



むかし

コンパクト



今

市役所をエンジンに例えるなら、同じように「コンパクト」にしながら、燃費効率を高めることはできないだろうか？



では、どうすればできるのか？

6

まず、予算の中で市民の方々にとって必要なサービスの総量を把握する。

サービスの総量把握！



必要なサービス

子育て支援

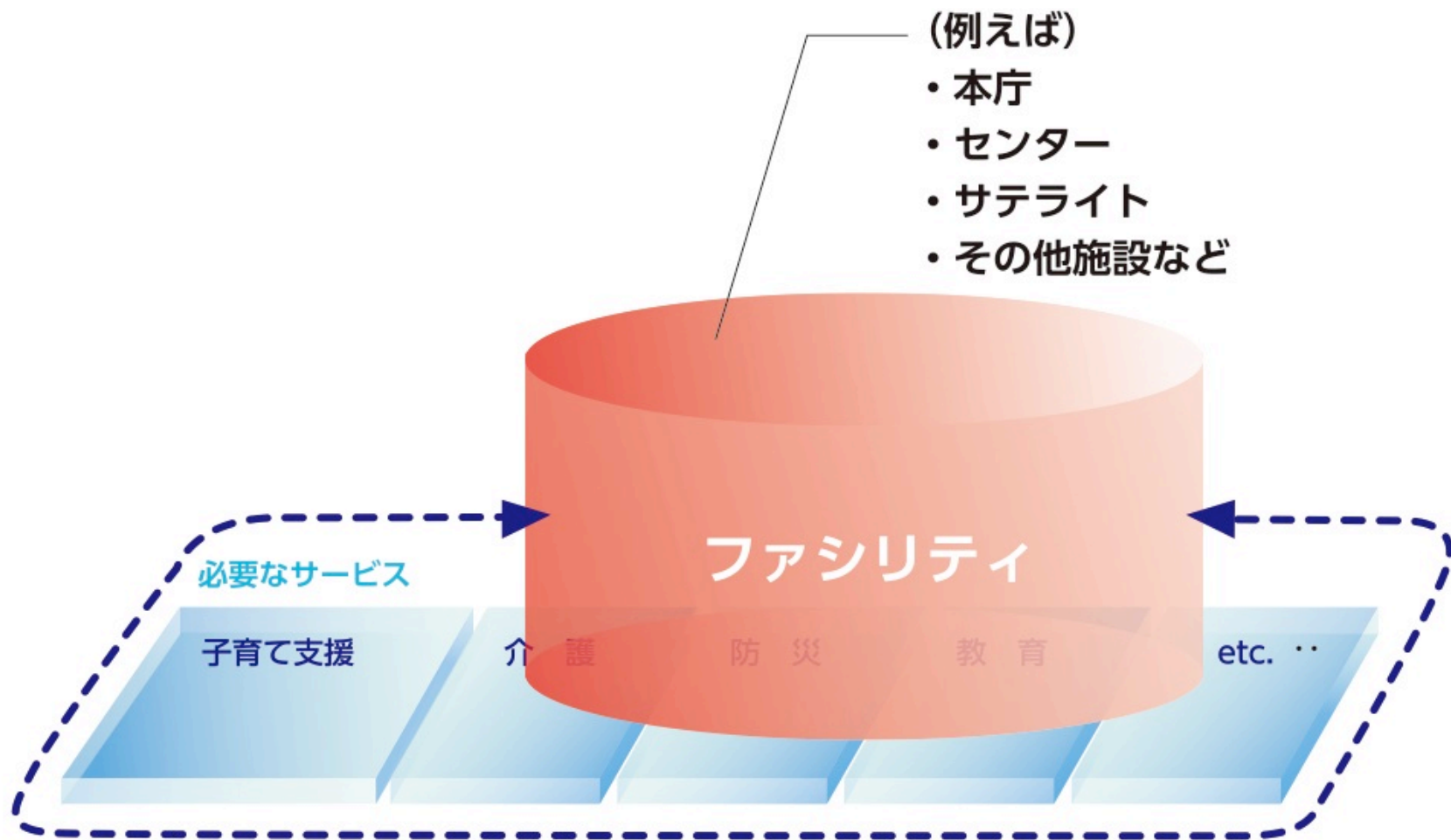
介護

防災

教育

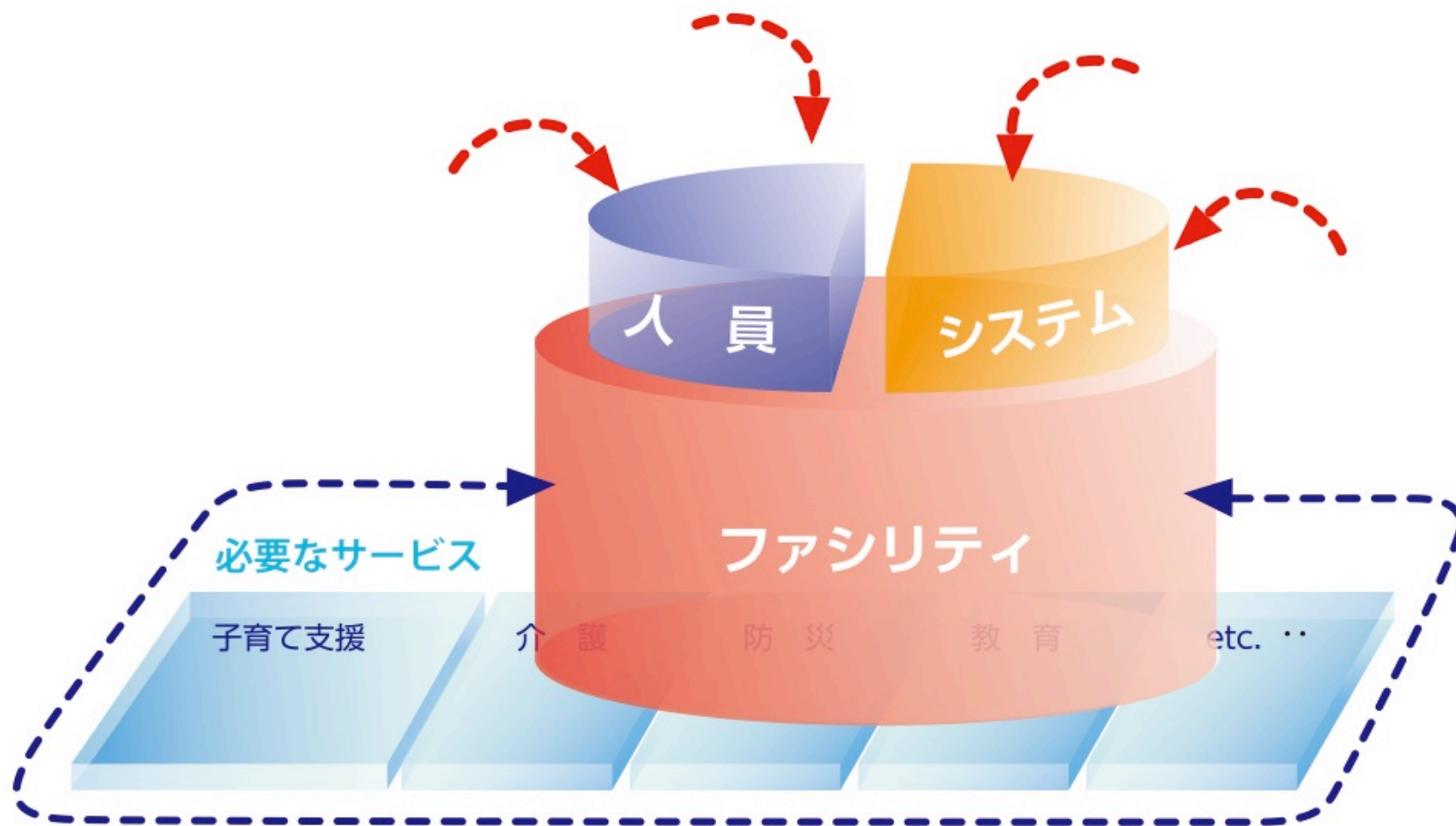
etc. ..

7 そのサービスを市民の方々に提供するために必要な建物・施設（ファシリティ）を算出する。



8

その上でサービス提供、ファシリティ管理に必要な人員（人工）やシステムを算出し



9

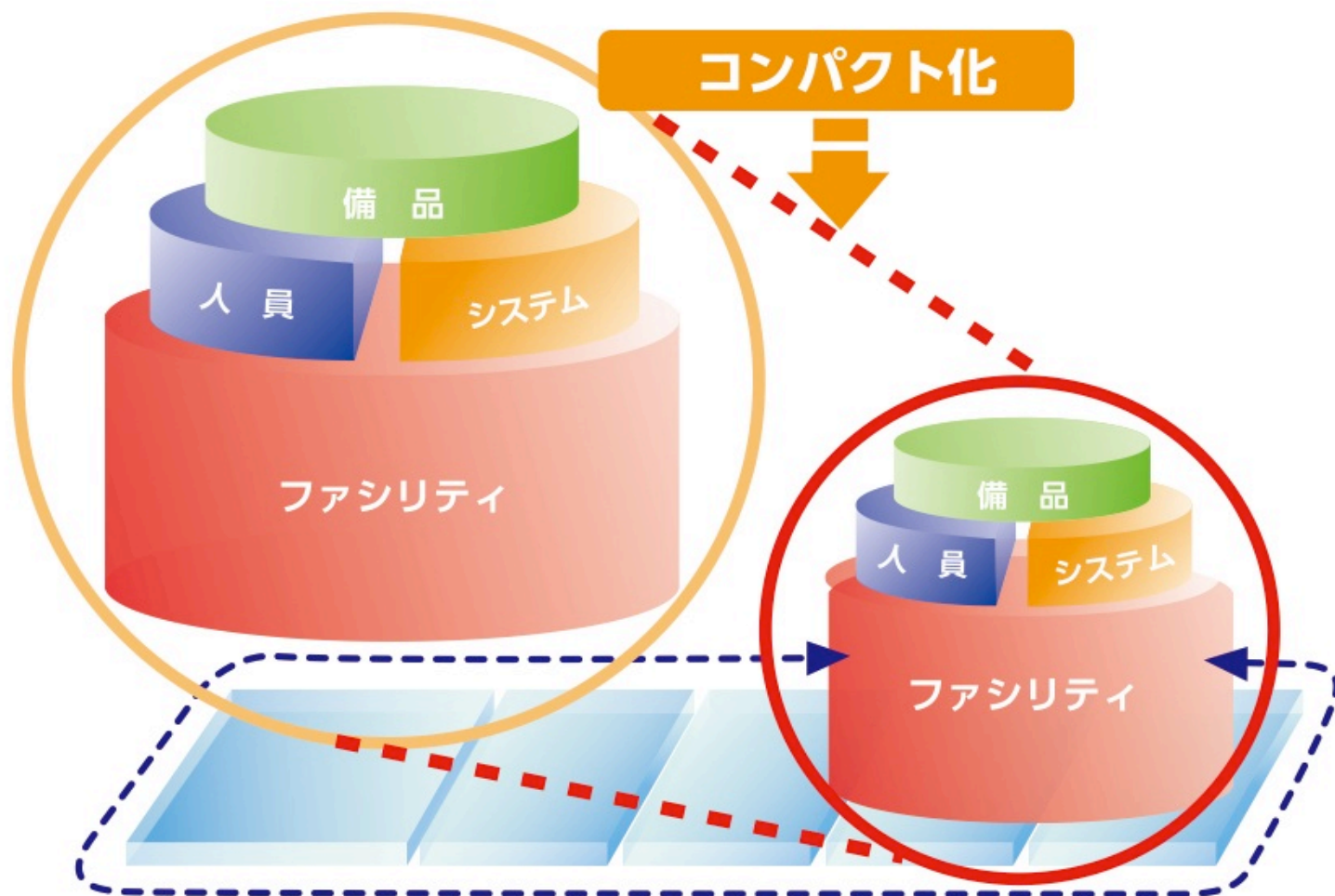
更に適正な備品等の設置・管理を行う。
これらは、相互に密接に関係しているので
トータルコーディネートする必要がある。

**これがまさに
市役所エンジン!**



10

これをそのまま効率化（コンパクトに）する！



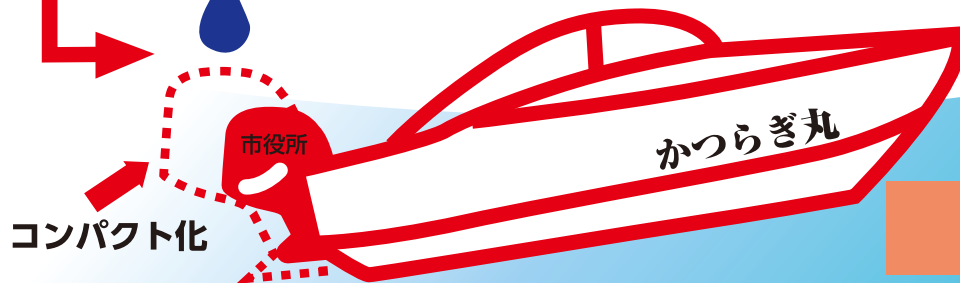
11

エンジン性能はそのままで、コンパクトにすると
同じ燃料でも進む量が増える！

エンジンを **20%** コンパクトに！
8億円のエンジンに

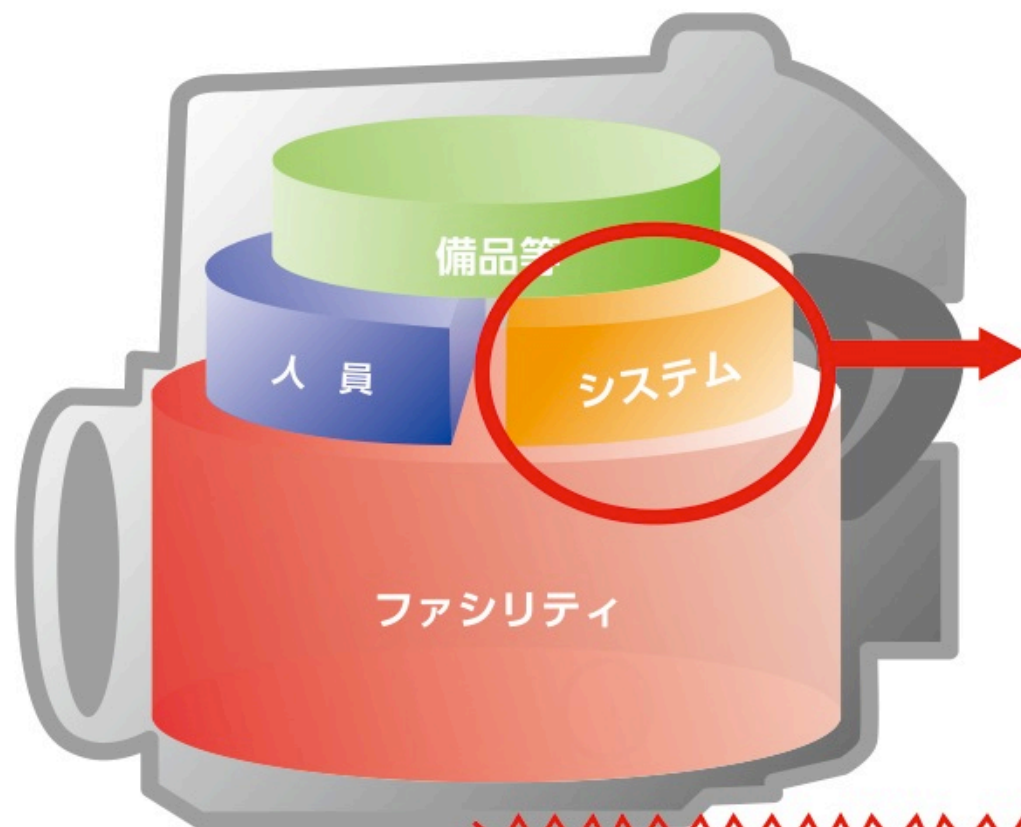


約 **2倍** で
進むことができる！



12

エンジンのコンパクト化を目指すためには、
まずシステムから。



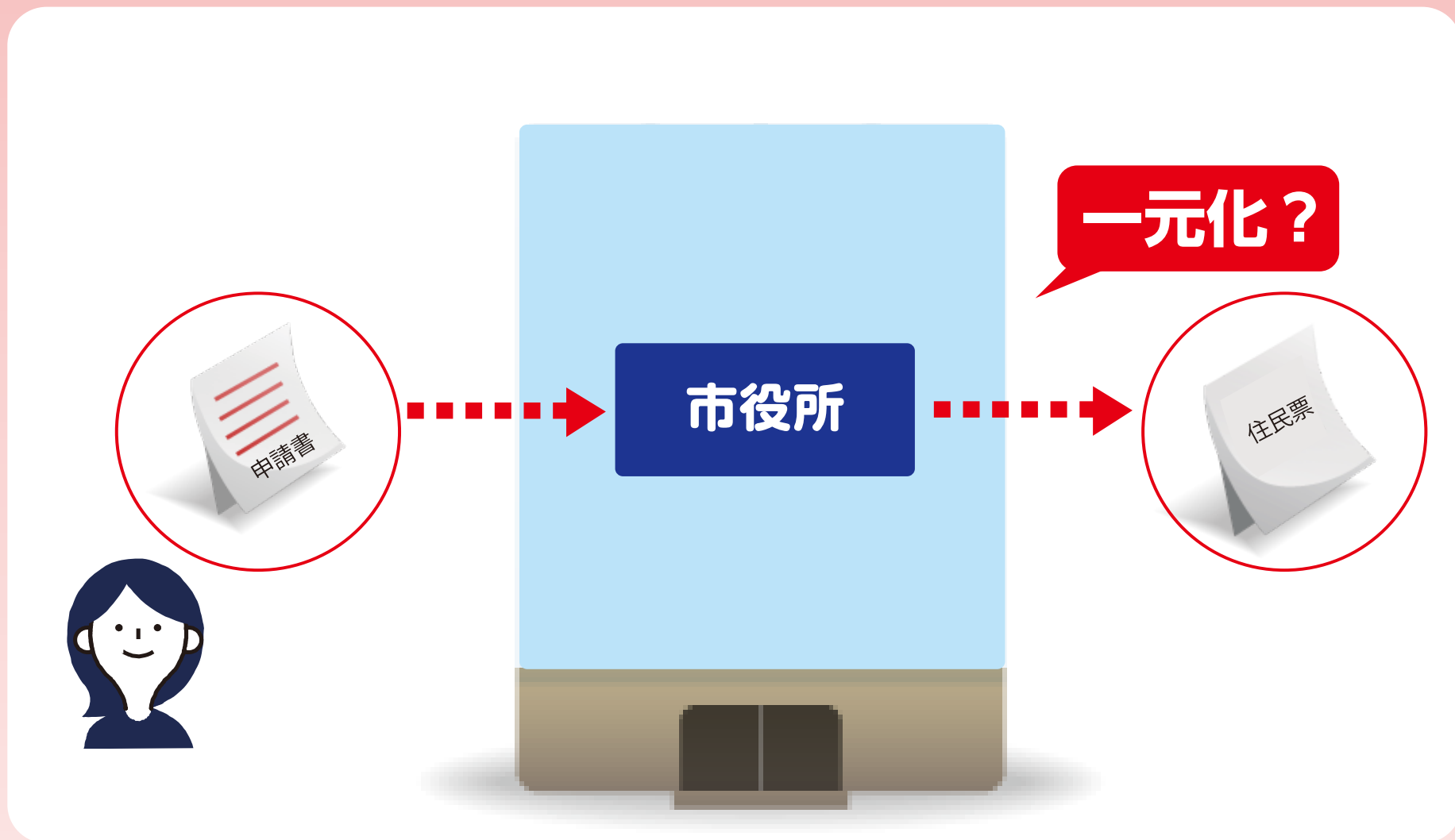
特にシステムを
見直すことによって、
業務の効率化を実現！
ひいては人員や
備品の効率化、
そしてファシリティに
対する課題も
明確化できる。



それではやってみます！

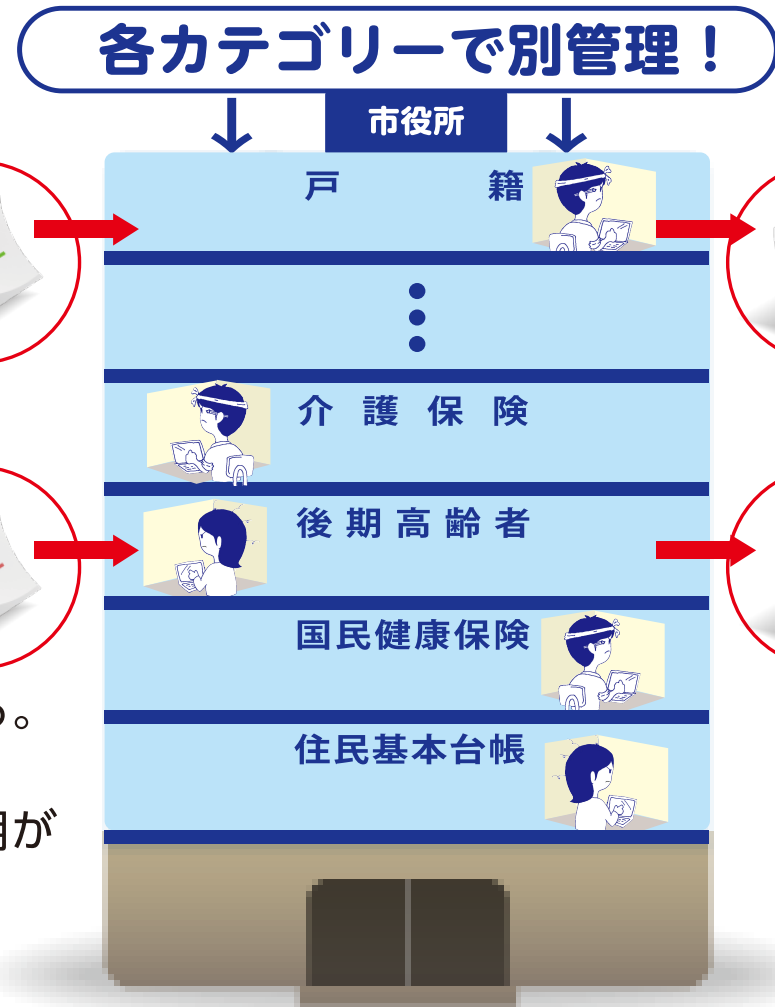
13

市民の方々は市役所で各種証明書の発行は一元化されていると思っています。



14

しかし実際は、各カテゴリーで名簿管理が行われ相互活用できない。

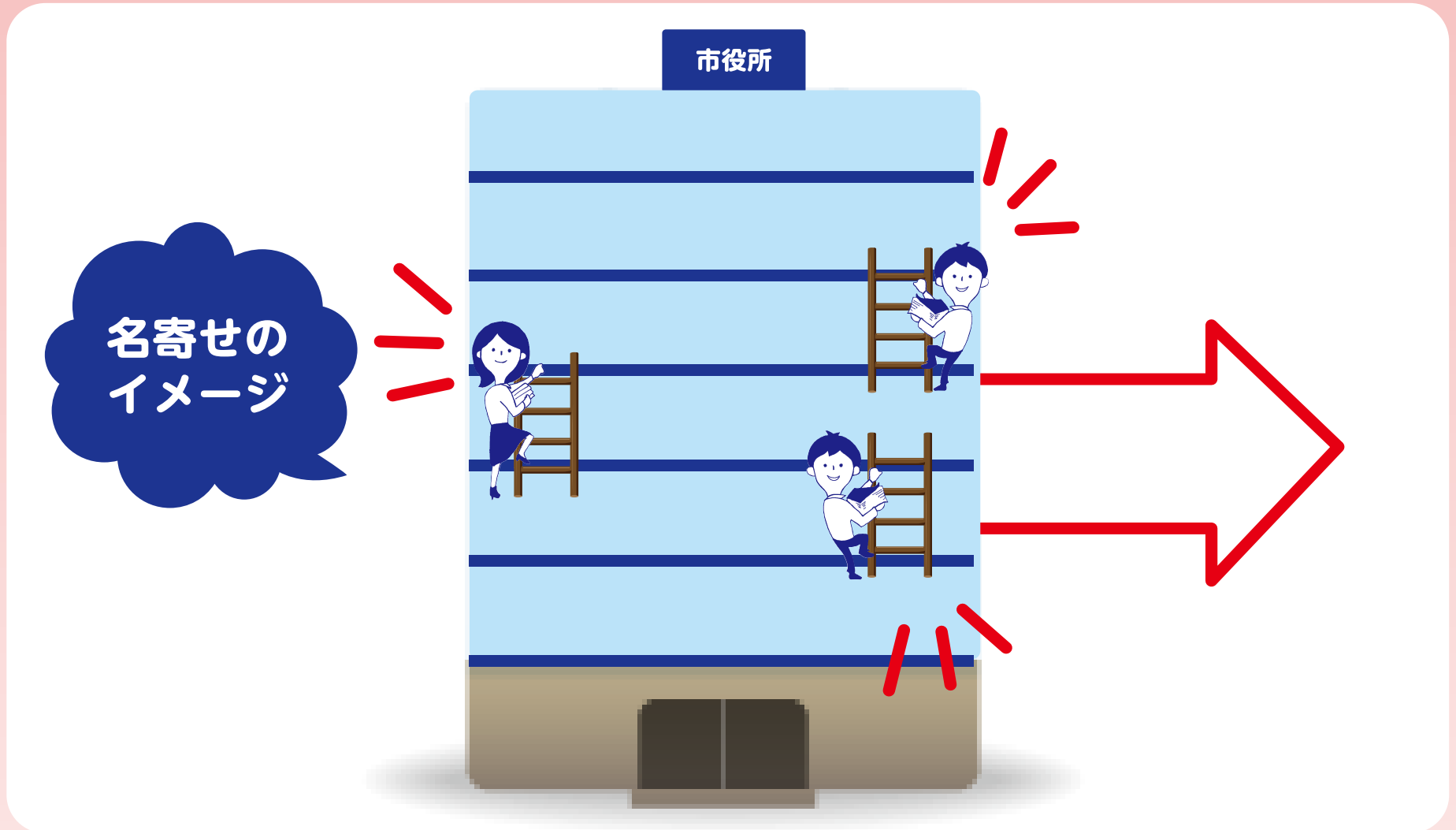


だから..

- ！各システムの維持管理にお金がかかる。
- ！毎年のように法改正により、システム変更やバージョンアップ費用がかさむ。
- しかも、ほぼ補助金無し。

15

名寄せをしてカテゴリーを越えて相互利用できるようにする。
まずは、これがわかりやすい「マイナンバー」のイメージ。



16

理想は全システムを統合し一元管理すること。

(もちろんセキュリティは大切)。これで大幅な経費の節減！

目指せ!!



17

奈良県葛城市の事例。7つの自治体でシステム共有化。
(22 業務→住基・国保・後期高齢者…)

クラウドで管理し、サーバーを置かない。



18 その結果「22 業務」で、平均 **61%** コスト削減できた！
※22 業務に加えて、さらに 15 業務を他の自治体と共有化。

だから、

10年間で、約**10**億円
毎年**1**億円の節減効果！

これを活用し、平成 26 年度から中学 3 年まで
全ての医療費に対して補助が可能に。
さらに他にコンビニ収納や紙の共同調達なども。
(葛城市の税収は 39 億程)

19

各自治体で別々に管理され、
名寄せもされていない名簿やデータを



20

まず名寄せを行い、システム統合を図り、他の自治体との共有化を図るためにクラウド化する。



21

システムインフラの整備で
マイナンバーを採用する本当の意義が出てくる！



1枚のカードで！

自治体のみならず、
民間の様々なサービスを受けることができる！
民間企業の事業参入が容易に。

市役所業務

税

福祉

公報

防災

図書館の貸し出し

選挙

etc.

医療

公共交通

買物

決済

さらに

民力活用

モデル化

マイナンバーで、
やれること&
できること。



<マイナンバーカード>

これらの
実証トライアルを
2016年に先駆けて
やっていく！！

22

マイナンバー活用の実行に向けて

新時代葛城クリエーション研究会の創設！

<研究会メンバー企業>

H24.8

イオン／イオンリテール

シャープ

日本電気（NEC）

オムロンヘルスケア

大日本印刷

NTT西日本

近鉄ケーブルネットワーク

凸版印刷

リコージャパン

アイズ

顧問：齊藤先生（慶応義塾大学名誉教授）
久野先生（筑波大学教授）
梅田先生（奈良女子大学准教授）

さらに高度な専門知見を発揮する、コンソーシアムを構成。

学術連携

- ・奈良県立医科大学附属病院
- ・奈良女子大学
- ・関西大学
- ・東京大学

近隣連携

- ・香芝市
- ・自治体クラウド
- ・共同運営5町等
- ・近隣の地方公共団体

広域連携

- ・広島市地域
- ・広島市立 広島市民病院
- ・ひろしま地域カード
連携コンソーシアム

23

葛城市では ICT の利活用に加えて

**もう一つの経費節減の
概念を加えています。**



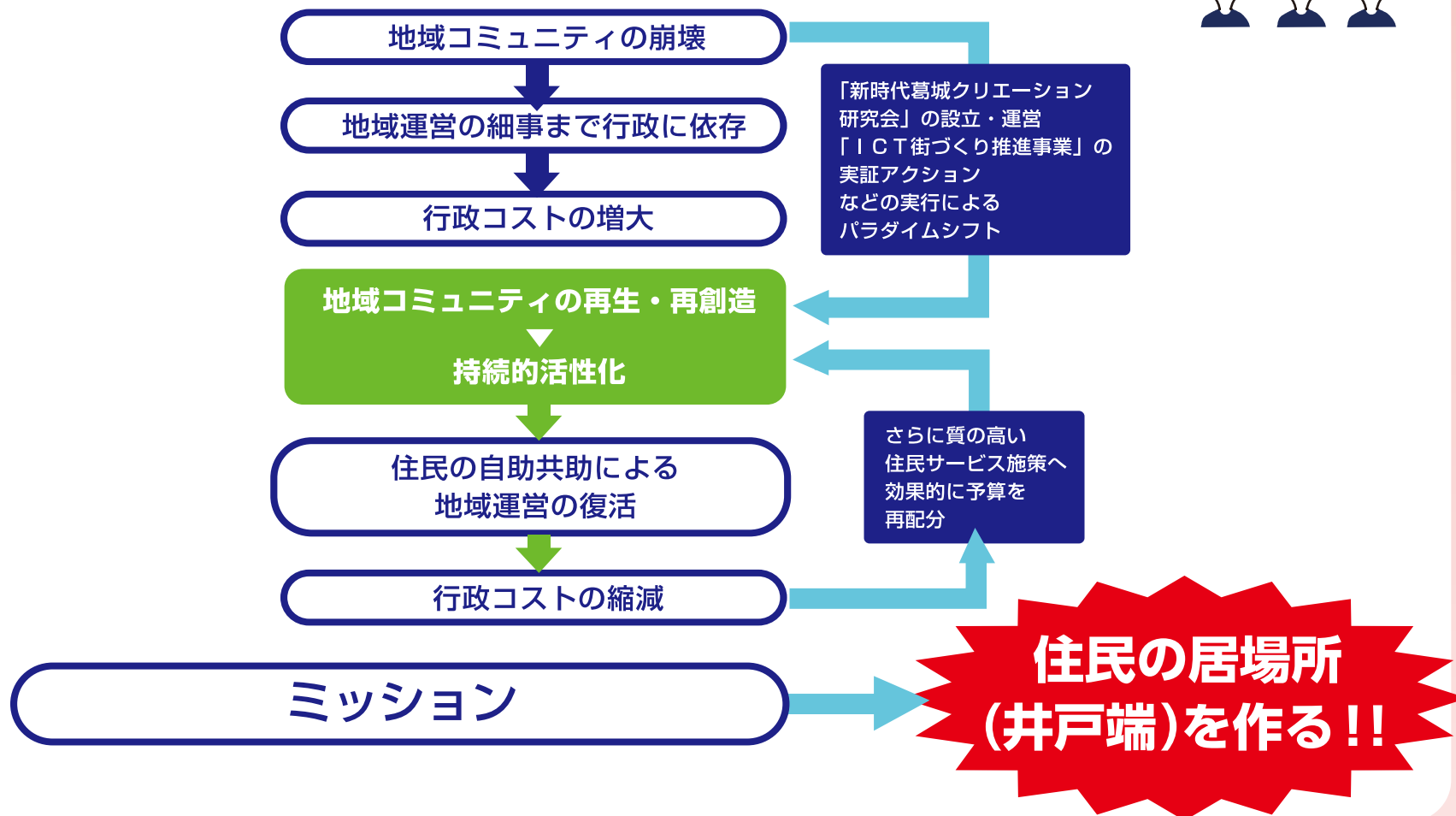
それが

**「サテライト型の
街づくり構想」**です。

24

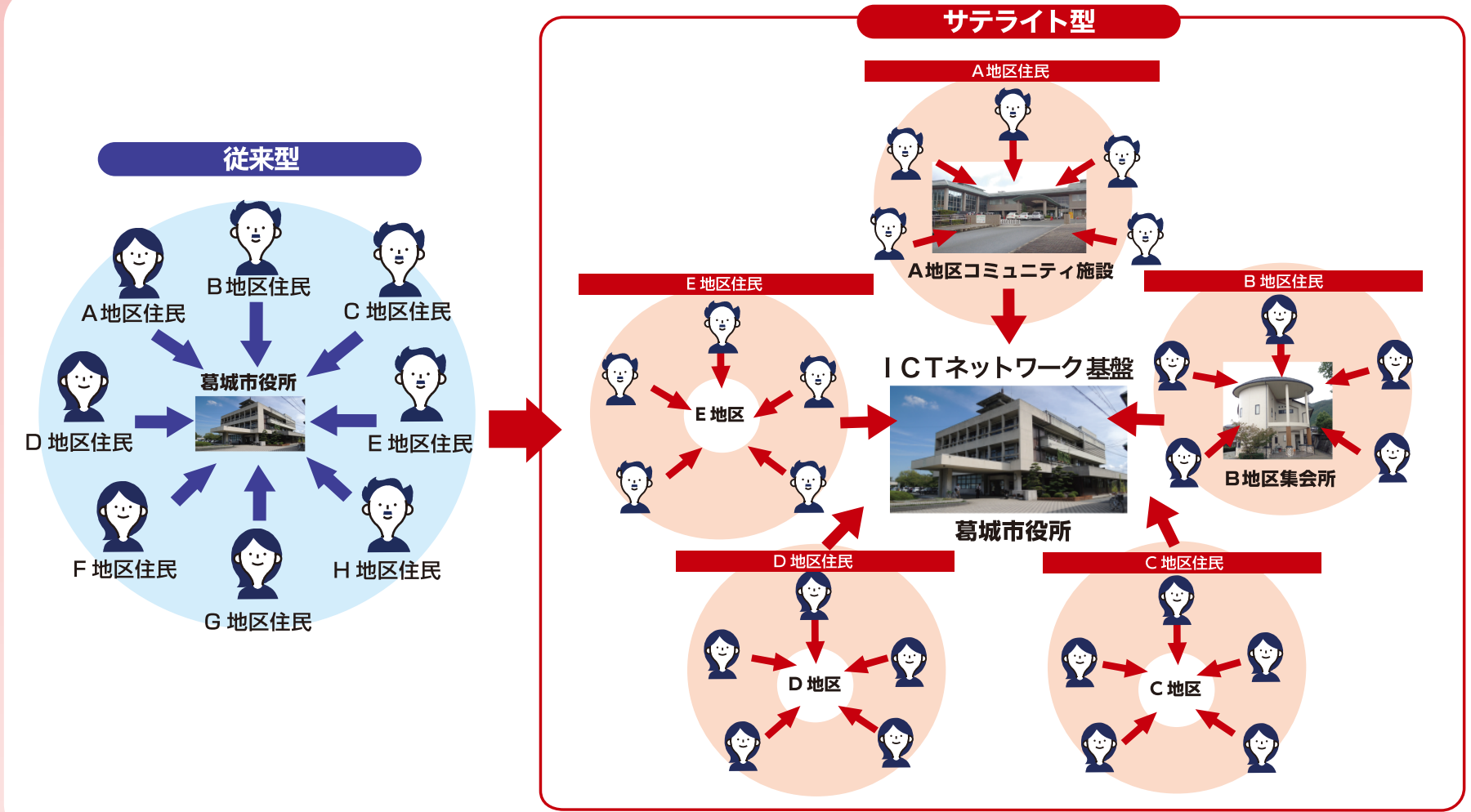
サテライト型街づくりの展開 (1) 地域コミュニティの再生が地域再生の決定打に！！

昔は向こう三軒両隣、お互いに地域の中で助けあってきた。



25

サテライト型街づくりの展開 (2) 「市役所一極集中型市民サービス」から 「地域コミュニティ拠点分散型市民サービス」へ



26

ICT を活用した地域コミュニティの再生

「葛城モデル」

市内の 2 カ所で実証事業展開！



寺口ふれあい集会所



ゆうあいステーション

オムロン ヘルスケア 健康支援



イオン リテール 買物支援



28

「葛城モデル」実証事業展開（1）

おたがいさまサポートハウス



寺口ふれあい集会所



ゆうあいステーション



地域
イベント

買物支援サービス

健康支援サービス

サテライト市役所



ワーク
ショップ

市民コンシェルジュ

「地域運営力」のための「コミュニティ人材」の育成

29

「葛城モデル」実証事業展開 (2)

「コミュニティメディアセンター」の設営・運営

新メディア
センター

當麻メディア
センター

かつらぎネット
(市民生活支援サービスポータル)

かつらぎてれび
(パブリックアクセス放送)

市民特派員

地域
イベント

ワーク
ショップ

「地域運営力」のための「コミュニティ人材」の育成



30

市民情報特派員・「かつらぎてれび」

- 市民情報特派員育成カリキュラムにより、現在 12 名のメンバーによる番組作りが進行中。40 本以上のコンテンツがネット配信中

市民による「かつらぎてれび」 制作・放送！



31

ケーブルテレビ STB による実証

●次世代型 STB(セットトップボックス)によるシングルサインオン



**タブレットと同様の
サービスが自宅のテレビでも
受けられる。**

現在約20世帯 (KCN 加入者) の実証中

マイナンバーカードの普及促進フェーズにおける有効な
ユーザー事例収集などを展開し、葛城モデルとしてパッケージ化を図る。

32

「葛城モデル」実証事業展開（3）

1枚のカードで 複数のサービスを！



れんカード（葛城市）



カッシーカード（香芝市）

シングルサインオン&ワンストップで
市民生活支援サービスを実現！

「市民共通 ID（IC カード）システム」と
「市民生活支援情報統合プラットフォーム」の
構築・運営。

33

「葛城モデル」は、
始めから横展開を見据えた取り組み

平成 25 年度補正予算（総務省）では



香芝市



広島市
エリア

香芝市では H25 年に葛城市より

健康支援

買物支援

特派員養成

を横展開しています。

広島市では

葛城市

かつらぎ
モデル

API
連携

広島市

健康診断
データ取り込み

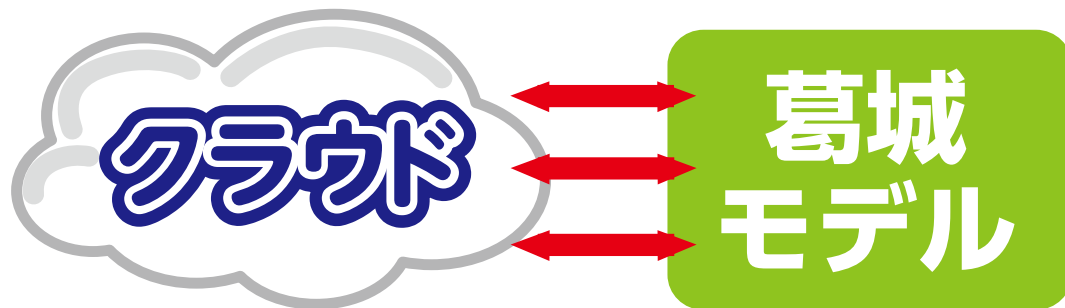
小売り流通業者との
食材データ連携

36

これからの方向性を、実証した「葛城モデル」

さらに

住民参加型にしなから
2市5町の
クラウドへの展開。



37

他の地域の自治体でも
使用できるように
していきます。



38



**オペレーティングシステムを
海外へも展開していきます！**

39

ICTプラットフォームの構築と展開

平成25年度補正予算（総務省）ICT街づくり推進事業

『葛城モデル』実証アクション

－ICT街づくり『葛城モデル』の全国自治体・地域への普及展開に向けて

【様々な共同事業推進パートナー】

葛城市

香芝市

ひろしま地域カード連携コンソーシアム

近鉄ケーブルネットワーク株式会社

凸版印刷株式会社

イオンリテール株式会社

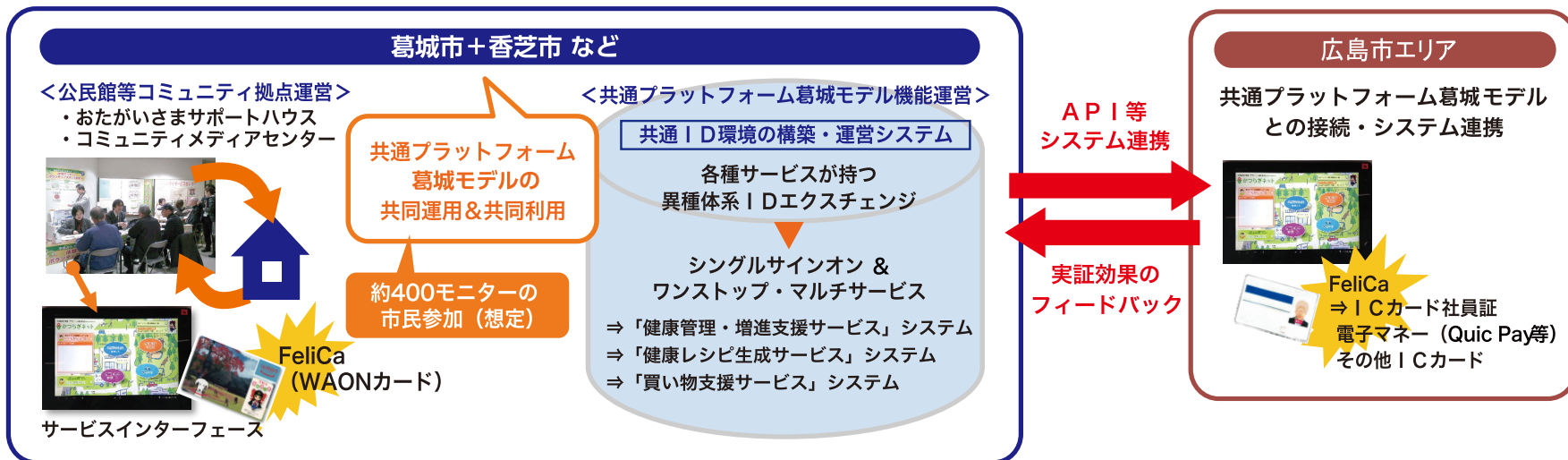
オムロンヘルスケア株式会社

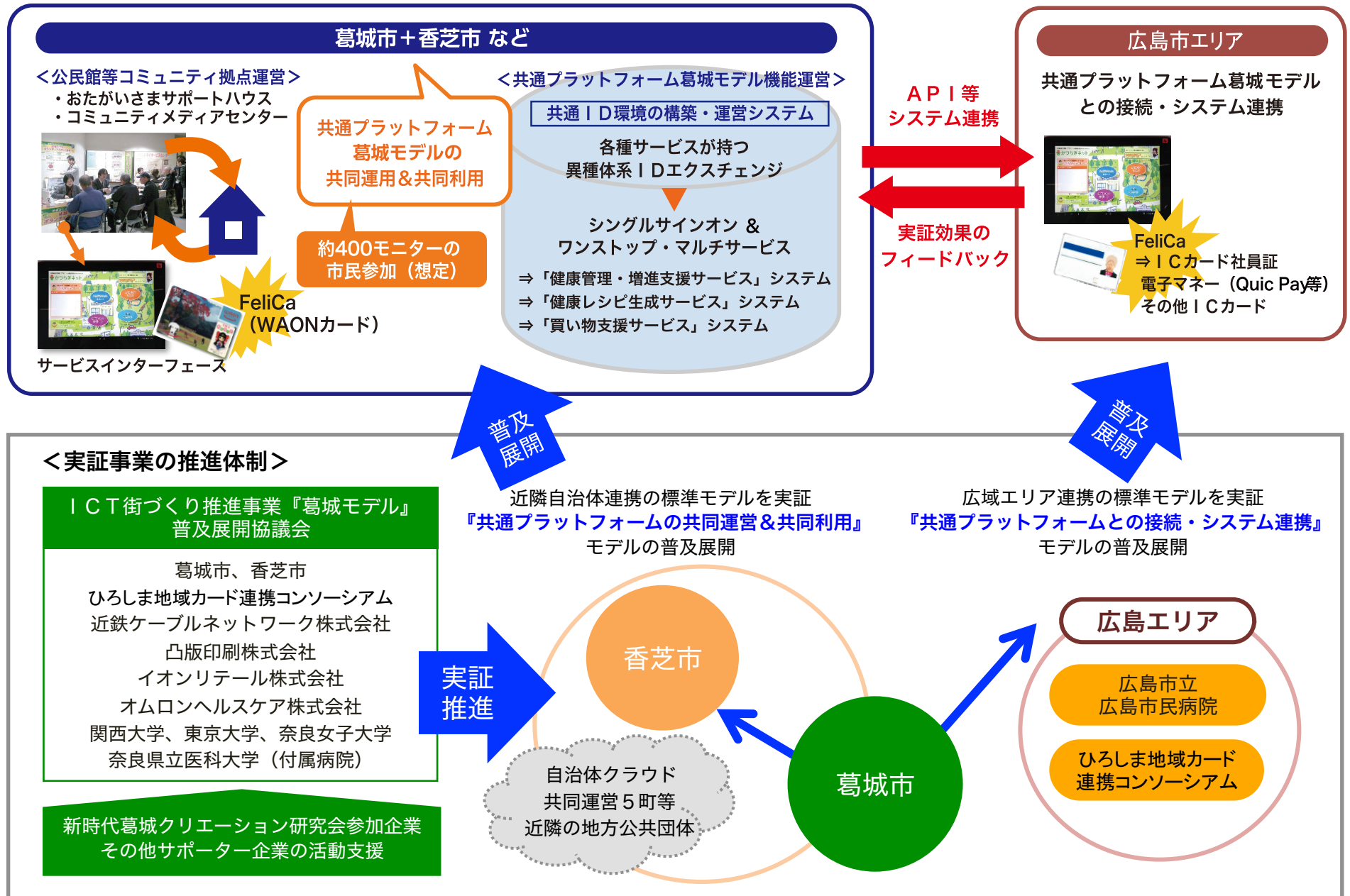
奈良県立医科大学

奈良女子大学

関西大学

東京大学





■葛城市民+香芝市民の実証事業参加者 438名-内、香芝市民218名 (2015年1月21日現在)



香芝市おたがいさまサポートハウス

タブレットを使用して
おたがいさまサポートハウスで
ログイン&システム操作

葛城市民共通IDカード
香芝市民共通IDカード



NFC対応情報通信端末

『かつらぎ&かしばネット』
をインターフェースとして
各種サービスにログイン

プラットフォーム(葛城モデル)
共同運営&共同利用

『健康管理・増進サービス』
『健康レシピ生成サービス』
『買い物支援サービス』
などの各種システム

①ログイン

異種ID体系
(イオンネットスーパー&Wellness LINK)
間の『IDエクステンション』機能
(クラウドシステム)

おたがいさまサポートハウスで
共通IDカードにチャージすることで
キャッシュレスでお買物決済を予定

本実証後期(1月目処)で実証

②測定結果の
登録~
データ閲覧

②カタログ
閲覧~食材等
商品発注

③配送



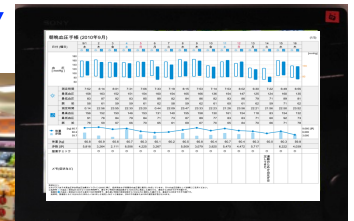
おたがいさま
サポートハウス

『葛城・香芝-
市民コンシェルジュ』の活躍

注文した商品は
『おたがいさま
サポートハウス』へ配送、
地区住民がピックアップ



買物支援サービス事業者
(イオンリテール)



健康支援サービス事業者
(オムロンヘルスケア)



葛城市-
寺口ふれあい集会所



葛城市-ゆうあいステーション



香芝市保健センター



10月25日
オープニング



ボランティア
説明会



日々の様子



<香芝市>



●ここに来られてから今まで以上に健康になったと思いますか？

そんなにたくさん歩けなかったけど、
歩けるようになって自信がついた。歩数がのびました。



●活動量計を持つようになって励みになっていきますか？

今日はもうちょっと歩こうかと、
一日の歩く量の目安になっています。
スタッフの方によく頑張ってるね！と言われるのが楽しみで、
今まで以上に歩くようになりました。



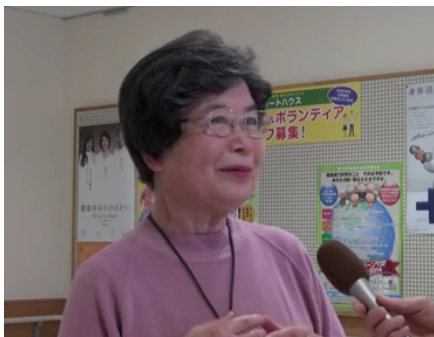
●取組む以前と比べていかがですか？

車ばかりだったけど、
近くなら歩こうと意識するようになりました。

●役に立っていますか？

健康診断では分からない「体脂肪率」や「筋肉量」が
分かるのがいいですね。

<香芝市>



●よく来られますか？

週一回は来ます！いろいろな行事があるのもいいですね。

●この取り組みはどう思いますか？

素晴らしいです！健康で頑張らないと！って思っています。



●どういうところが良かったですか？

(夫) 具体的なデータをもらえるのがいいと思います。
もっと活用していきたいですね。

(妻) 活動量計をつけることで歩くことの大切さが分かりました！

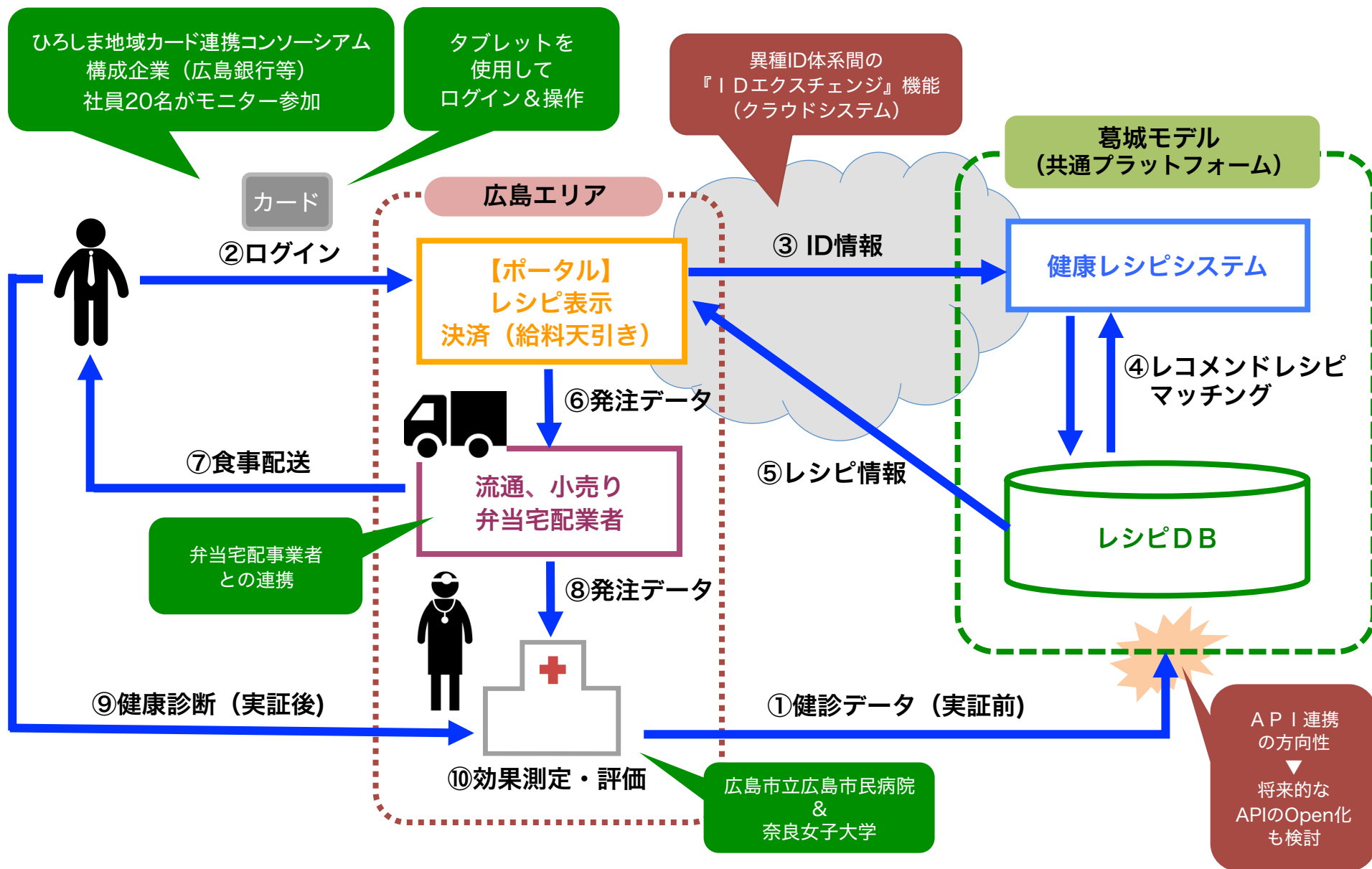
(夫・妻) 継続的なことがいいと思います！

<葛城市>



●活動量計の効果は？

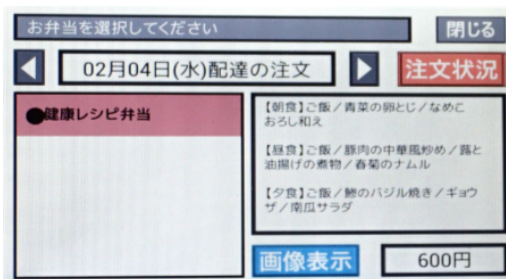
歩くとき遠まわりしたり、エレベーターを使わず階段にしたり、
できるだけ活動量計の歩数を稼ぎたいと思うようになりました！



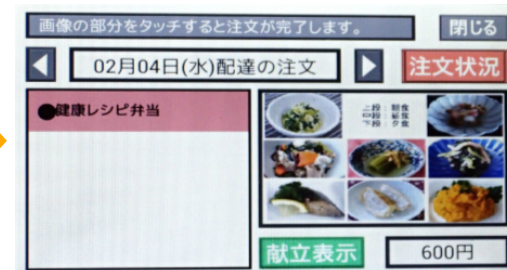
<画面遷移>



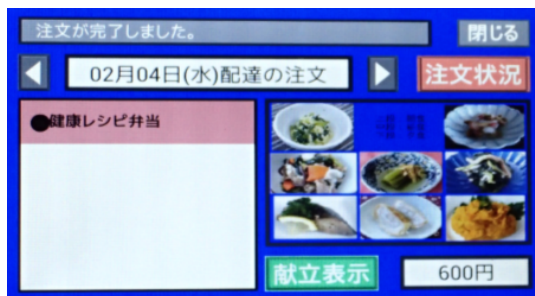
ログイン



弁当選択



弁当発注



発注完了



注文内容確認



注文内容確認 (月)

<発注詳細>

2日(土)	3日(日)	4日(月)	5日(火)	6日(水)	7日(木)	8日(金)
ぶりの黒焼 焼き豆腐の煮炊 胡瓜と穴子の朝麻酢	肉じゃが ねぎ入りだし巻 三杯酢和え	赤魚の煮付け 麻じゃが えのきと人参の甘酢和え	すき焼き風煮 夏草としめじの煮物 わかめの酢の物	鰯の竜田揚げ 大根のうま煮 キャベツのブタ酢和え	ちらし寿司 南瓜煮 わさび和え	豚豚風 ツナとキャベツの炒め物 白花豆
エネルギー 286.0 kcal たんぱく質 19.9 g 脂質 14.1 g 炭水化物 21.0 g 塩分 1.3 g	エネルギー 287.0 kcal たんぱく質 19.0 g 脂質 11.7 g 炭水化物 23.3 g 塩分 1.3 g	エネルギー 185.0 kcal たんぱく質 14.4 g 脂質 3.3 g 炭水化物 12.3 g 塩分 1.1 g	エネルギー 255.0 kcal たんぱく質 18.4 g 脂質 11.4 g 炭水化物 25.1 g 塩分 2.1 g	エネルギー 382.0 kcal たんぱく質 18.4 g 脂質 17.9 g 炭水化物 22.5 g 塩分 1.5 g	エネルギー 244.0 kcal たんぱく質 16.7 g 脂質 43.4 g 炭水化物 4.4 g 塩分 2.8 g	エネルギー 328.0 kcal たんぱく質 11.0 g 脂質 7.1 g 炭水化物 46.8 g 塩分 2.8 g

1週間分まとめて発注

月 曜日のメニュー

【主菜】
赤魚の照り焼き

【副菜】
大根煮(右上)
中華風酢の物(右下)

1ヶ月のメニュー例 (PDFファイル: 987KB)

広島銀行



モニター Aさん

- 本事業に期待すること
自分で健康管理の必要性を感じながらも行動に移せないため、本事業を通して健康管理に取り組んでいきたい。
- 本事業に申し込んだ動機
自分で痩せようと思ってもできないため。
- 説明会を聞いて良いと思った点、または改善すべき点
体重を減らすきっかけができた。



モニター Bさん

- 本事業に期待すること
体重の変動が激しい（ダイエットをしてもリバウンドする）ため、本事業を通じて、長期的に健康的な体づくりを継続していきたい。
- 本事業に申し込んだ動機
健康的な体になりたいため。
- 説明会を聞いて良いと思った点、または改善すべき点
冷凍の健康食ではなく、出来立ての料理になれば良いと思う。



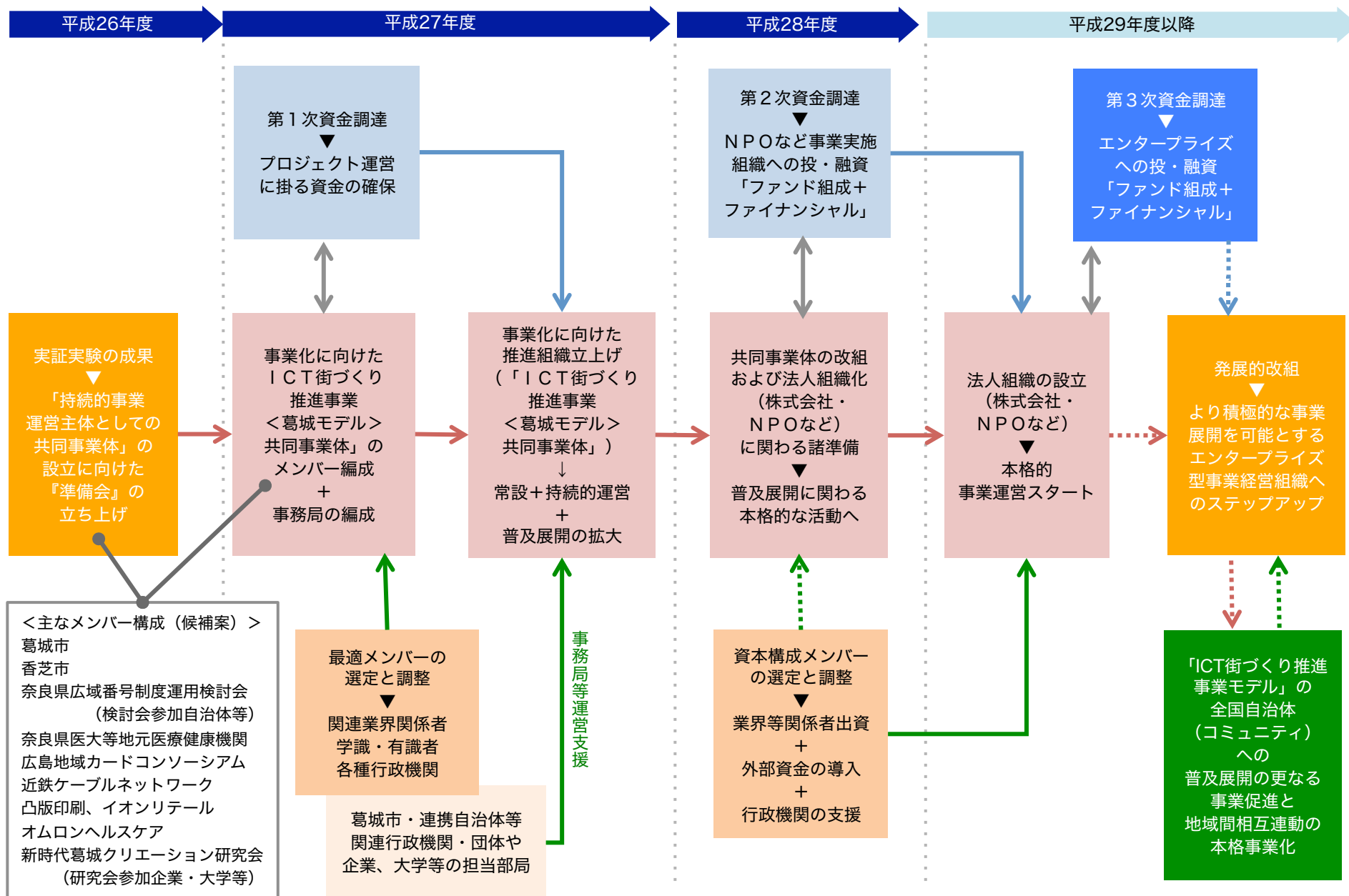
広島市立市民病院
岡島副院長

本実証の目的は治療ではなく**未病**である。
未病には運動等を含めた**トータルヘルスケア**が重要である。
未病やトータルヘルスケアを実現するために、1枚のカードで発注～決済、
その他のサービスとの連携など、一括管理が出来る仕組みの実証を行う。
これらは、すぐに効果が出るものではなく
継続的な効果検証が必要になる。
継続的実行により、今回始まった新たな試みが地域に浸透し、
確かな効果として成果をあげていくことを期待しています。



奈良女子大学
梅田特任准教授

地域が抱える問題の根本は何か？
課題解決には地域のもつ強みと弱み、それらを十分に把握する必要がある。
サービスインが強く言われる昨今、あるべき姿はサービスを十分に把握した上での
プロダクトアウトではないだろうか。
今、総務省 新時代葛城クリエーション推進事業での経験・知見を活かした
新たなサービスが広島で始まった。
このサービスは参加企業の英知を集結したプロダクトであり、
個でなく複数主体が事業を目指した
新しいオールインワンのヘルスケアマネージメントシステムである。
始まった広域連携、この広島モデルは、もはや広域連携を“目的”としたものではない、
真の解決の“手段”としての最初の一步である。
今後、**同じ課題を抱える地域、団体が参考にするモデル**になるに違いない。
満を持してのサービス開始、素晴らしき成果とともに新たなスタンダードの創造を！
皆さまの努力が報われる”その時” 大いに期待しています。



『奈良県広域番号制度運用検討会』の組成と活動

葛城市・香芝市・河合町・川西町・上牧町・広陵町・田原本町により検討会を組成、マイナンバーカードの活用方策の素案作成・条例改正のロードマップイメージの作成に向けて活動を開始。
(2市5町自治体クラウド共同運営モデルの応用展開)

全国のケーブルテレビ事業者とのプラットフォーム&システム連携を推進

新時代葛城クリエーション推進事業の実証成果を基盤とし、ケーブルテレビ局＝近鉄ケーブルネットワーク（共同提案団体）を通じた放送・通信融合型ワンストップサービスモデルを普及展開。

持続可能な事業運営体制の確立と普及展開モデルの他自治体等への提案

有償ボランティア制度等の生きがい雇用の実現など、葛城型『バウチャー制度』を構築・実行することで、市民参加のICT街づくり実行体制を確立。

参加サービス事業者の柔軟でダイナミックな拡張を推進

市民満足度の持続的な向上とより多くの自治体の本システム等の導入意欲を創出。新時代葛城クリエーション研究会に参加する企業・大学・医療機関等との連携をベースとし、事業パートナーのさらなるダイナミックな拡張を実行。

